

報道関係者各位

2022年10月26日 配信 No.2022-24
立命館アジア太平洋大学 (APU)

2022年 11月の行事予定

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：出口治明、APU）が11月に実施するイベント情報をお知らせします。11月は、「マルチカルチュラル・ウィーク」として、インドネシアウィーク、コリアンウィークを開催します。「マルチカルチュラル・ウィーク」は、ひとつの国・地域にスポットを当て、一週間かけて魅力を紹介するAPU恒例のカルチャーイベントです。コロナ禍を経てようやく対面で実施できるようになり、学生たちは様々な企画を準備しています。下記イベントはすべてご取材いただけますので、ぜひご検討ください。

1. インドネシアウィーク

日時：11月1日（火）～5日（土）

場所：立命館アジア太平洋大学

*5日（土）16:00～20:00に、別府公会堂にてグランドショーを開催します。

概要：ゲーム、エスニックフード、展示会の催しに加えて、バティック柄の洋服などの公式グッズが販売され、ファッションも含めてインドネシアの文化を堪能できます。フィナーレを飾るグランドショーでは、インドネシアの民話を元にした演劇や伝統的なダンスをお楽しみください。

2. コリアンウィーク

日時：11月7日（月）～11日（金）

場所：立命館アジア太平洋大学

概要：韓国文化の伝統と今をテーマに、韓国独自の文化で彩るグランドショー、パレード、パフォーマンスを行います。期間中はテコンドーのパフォーマンスや、K-POPダンスも披露されます。

3. 大分銀行×APU寄附講座 県内の有形・無形の地域資源「おおいた遺産」を学ぶ講座を対面開催

日時：11月16日（水）13:00～16:30

場所：別府市公会堂

概要：APUは2017年秋より「おおいた遺産」に関する公開講座を行っており、昨年からは大分銀行が共催の寄附講座「おおいた遺産を活用した地域づくり」を開講しています。今期は耶馬溪、豊後大野、臼杵をテーマに、講師によるオンライン講座を開くとともに、学生がフィールドスタディを行ってきました。

最終回は対面にて上記日程で学生発表会を開催します。2023年4月よりサステナビリティ観光学部に所属することが決まっている久保隆行（くぼ たかゆき）教授による「おおいたの国際観光競争力の実態とポテンシャル」の課題提起と、学生グループによる「おおいた遺産」を活用した観光地域づくりの提案発表が行われ、講師および会場の皆様に講評いただく予定です。

4. オープンキャンパス

日時：11月13日（日）11:00～16:30

概要：受験生や中高生、その保護者を対象に、APUでの学生生活を体験してもらえるような見学会を行います。2023年4月に開設するサステナビリティ観光学部の模擬授業も実施します。詳細は後日、ニュースリリースにて別途ご案内いたします。